



2022年8月2日

各位

会社名 飯野海運株式会社  
代表者 代表取締役社長 當 舍 裕 己  
コード番号 9119 (東証プライム・福証)  
問合せ先 SR広報部長 羽 山 晶 子  
(TEL 03-6273-3069)

### 2023年3月期連結業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、本日2022年8月2日開催の取締役会において、最新の業績動向等を踏まえ、2022年5月10日に発表した連結業績予想を修正致しました。また、2023年3月期の1株当たり配当予想について修正することを決議しましたので、下記の通りお知らせ致します。

#### 記

#### 1. 2023年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正 (2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
直近の業績予想 (A) (2022年5月10日発表)	百万円 56,000	百万円 3,600	百万円 3,200	百万円 3,500	円 銭 33.08
今回予想 (B)	65,000	7,900	8,000	10,500	99.24
増減額 (B - A)	+9,000	+4,300	+4,800	+7,000	
増減率 (%)	+16.1%	+119.4%	+150.0%	+200.0%	
(ご参考)前年同期実績 (2022年3月期第2四半期)	48,981	1,821	1,540	4,166	39.38

#### 2. 2023年3月期通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
直近の業績予想 (A) (2022年5月10日発表)	百万円 112,000	百万円 7,000	百万円 7,000	百万円 7,000	円 銭 66.16
今回予想 (B)	123,000	11,800	12,100	14,100	133.26
増減額 (B - A)	+11,000	+4,800	+5,100	+7,100	
増減率 (%)	+9.8%	+68.6%	+72.9%	+101.4%	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	104,100	7,524	9,431	12,526	118.39

## 修正の理由

直近の業績予想発表時(2022年5月10日)の想定に比べ、ケミカルタンカーやドライバルク船市況をはじめとした海運市況が高い水準で推移したことや、為替が想定より円安(対US\$)に推移していること、直近の業績予想発表時には見込んでいなかった船舶の売却益※を計上予定であることを踏まえ、連結業績予想の修正を行いました。

※本売却益の発生につきましては、2022年6月23日に開示を行っております。詳細は以下の開示文章をご参照ください。

開示文章：[固定資産の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ](#)

直近の業績予想及び今回予想における為替レートと船舶燃料油価格は、以下の通りです。

※第2四半期以降の為替レート及び船舶燃料油価格の前提

<直近の業績予想発表時の前提>

為替レート 120円/US\$

船舶燃料油価格 上期US\$860/MT、下期US\$660/MT

[油種：適合燃料油(Very Low Sulfur Fuel Oil) 補油地：シンガポール]

<今回発表予想前提>

為替レート 125円/US\$

船舶燃料油価格 通期US\$910/MT

[油種：適合燃料油(Very Low Sulfur Fuel Oil) 補油地：シンガポール]

## 3. 2023年3月期配当予想修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
直近の配当予想(2022年5月10日)	10.00 円	10.00 円	20.00 円
今 回 修 正 予 想	20.00 円	20.00 円	40.00 円
前期(2022年3月期)実績	11.00 円	25.00 円	36.00 円

## 配当予想修正の理由

当社は長期的な企業価値の向上によって安定配当を継続することに加え、配当額と利益成長との連動性を高めるため、通期業績に対して配当性向30%を基準とした配当を継続していくことを基本方針としております。

2023年3月期連結業績予想の修正の通り、当期の業績は直近の業績及び配当予想の発表時(2022年5月10日)から大幅に改善する見込みです。業績の改善見込みと前述の基本方針に基づき1株当たりの配当金につきましては、中間配当は1株当たり10円00銭増額の20円00銭、期末配当は1株当たり10円00銭増額の20円00銭とし、年間配当金額は40円00銭を予定しております。

当社としては引き続き業績の向上に向けて努力すると共に、今後の利益水準及び財政状態や株主還元の更なる強化という観点を総合的に勘案して、1株当たりの配当金について決定する予定です。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上